

第 33 回 東海村地域公共交通会議 会議録

【日 時】	令和 6 年 1 月 19 日(金) 10 時～11 時
【場 所】	東海村役場 201.202 委員会室
【出席者委員】	出席 17 名(うち代理 2 名)／欠席 6 名

1. 開会

2. あいさつ

○萩谷会長

皆様こんにちは。本日は大変お忙しい中、第 33 回の東海村地域公共交通会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。今年度は、委員の任期満了に伴う改選がございましたが、継続就任について、ご快諾いただきましたことをこの場をお借りして、お礼を申し上げたいと思います。引き続きお力添えをいただきながら進めて参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

さて、今年の年明けに能登半島地震があり、大変な年明けとなりました。改めて犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げたいと思います。本村では今週から石川県志賀町に職員と給水車を派遣しております。派遣された職員からは、道路や水道管などの被災状況は相当なものであり、復興までは時間がかかると報告を受けております。被災地域の安全と一日でも早い復興を祈っております。

一方、昨今の情勢としまして、昨年は、5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行したことにより、国内外からの観光需要が回復し、これに伴い鉄道・バス・タクシー等の交通機関の輸送実績についても回復傾向となっておりますが、急速な需要回復への対応や差し迫った「2024 年問題」などを含め、交通・運輸・観光等の事業者環境は厳しい状況が続いております。また、地域交通を取り巻く状況は、少子高齢化や長期化した感染症の影響、燃油価格をはじめとする物価高騰の影響のほか、顕在化した労働力不足の影響により、バス路線の減便等が進みつつあり、地域社会にも大きな影響が生じております。このような中、国においては諸問題を解決するために「ライドシェア」の解禁や「自動運転」の推進等を進めているところですが、本村においても、デマンドタクシーの AI 配車システムの導入など、諸課題の解決に向けて、ひとつひとつ検討を重ねているところです。

本日は、令和5年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価のほか、茨城交通株式会社様から路線バスの減便及びダイヤ改正等について、ご説明を予定しております。

委員の皆さまにおかれましては、村民の方たちにとって、地域公共交通が持続可能でありつつ、よりよいものとなるよう闊達(かつたつ)な議論をお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、御挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

3. 副会長の選任

社会福祉協議会 吉成委員が選出された。

4. 議題 (1) 令和5年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について⇒了承 事務局から配付資料 1 に基づき説明。

(質疑等)

【遠藤委員】

今回から委員に就任した。よろしく願います。日頃から茨城交通のバス事業運営にご協力、ご理解をいただき感謝申し上げます。今の状況だが、毎月 7,000 人程度の利用がある。昨年と比べて十数%回復している状況。コロナが 5 類となり人の動きが増えているためと考えている。当社全体の利用者状況は、コロナ前(H29)比で 85%となっている。生活様式の変化(リモート等)で伸びが鈍化してきているため、状況に応じたバスの効率化を検討していかななくてはならない。東海村においては、コロナ前より利用者が増えている状況。

【事務局】

ハイヤー組合の舛井委員が欠席のため、預かっている書類を代読する。

「みなさまこんにちは。あけましておめでとうございます。東海駅構内ハイヤー組合の舛井です。日頃より大変お世話になっております。本日は、会合が重なってしまい欠席となりましたこと、申し訳ございません。デマンドタクシーの運行に当たり、今でも車両の感染予防対策を行っており、一便終了ごとのアルコール消毒などを徹底することで、従業員の感染者を出すことなく運行できております。デマンドタクシーの運行開始から 18 年が経過し、ここまで大きなトラブル・事故等もなく運行できておりますのはひとえにドライバーのおかげだと思っております。感謝しております。

さて、タクシー業界の話題としまして、ドライバー不足の問題です。タクシードライバーは時間当たりの賃金が低く、稼ぐためには長時間労働をしなければならない、それによりタクシードライバーになる人が減るといった悪循環に陥っておりました。それを補うために、去年の 9 月に平成 19 年以来となりますが、タクシー料金を 14.18%値上げさせていただきました。それに合わせる形で、今後もデマンドタクシーの運行を維持していくためにも村からの委託料をアップしていただくよう検討をお願いしたところ、承認を得られました。これによりまして、タクシーと併用で運行しているデマンドタクシー車両もお客様のニーズに合わせた車両にしていく予定です。例えばですが、ユニバーサルデザインタクシーです。ユニバーサルデザインタクシーとは、乗降時のステップ・手すりなどのサポートがあり、車椅子も搭載可能である、といった車種のことをいいます。また、ドライバーの方でも、賃金が上がるということで喜んでおります。

結びとなりますが、現場の声をもっと聴いていき、当組合に直接委託になった場合でも、変わらず交通弱者・村民の足となるよう、公共交通会議委員のみなさま、オペレーター、ドライバーとタッグを組んで、より一層ご利用いただけるデマンドタクシーを目指していきます。引き続き、

感染症等の拡大防止に取り組みながら、本年も交通安全、災害対策、利便性の向上など様々な課題に対応し、村民のみなさまの期待に応えられるよう努力してまいります。みなさまのご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。」

ここで村からのデマンドタクシー運行にかかわる委託料アップの部分について、少しでも補足する。アップの際に配慮させていただいた点は大きく2つである。

1つ目は、ドライバーの賃金。一般タクシーの運賃改定に伴い一般タクシードライバーの賃金が上昇し、相対的にデマンドタクシードライバーの賃金が安くなっていた。そのため、一般タクシーとデマンドタクシーのドライバーの時間当たり賃金が同程度となるよう配慮をさせていただいた。2つ目は、車両の更新費用にかかわる部分。タクシー会社様のデマンドタクシー運行の収支を見させていただいたところ、昨今の物価上昇等の情勢もあり、現在の村からの委託料の額では、デマンドタクシー運行にかかわる車両の計画的な更新ができるほどの資金的余裕がないと判断した。そのため、車両の更新費用についても配慮をさせていただいた。

議題（2）路線バスの減便及びダイヤ改正について⇒了承

事務局から配付資料2に基づき説明。

（事務局の説明に対する茨城交通の回答）

【遠藤委員】

ダイヤ設定の考え方として、基本的に普通列車の接続を前提に考えているので、特急との接続に合致していないものがあることは当社も認識しているが、限られた人員の中でダイヤを決めていく中、朝・夕の多客時ではダイヤが詰まっているため、5分10分調整するのは困難な状況。その中で、12:23 発ひたち9号(下り)の列車については、昼の時間帯ということで調整が可能となった。朝・夕はご説明のとおり、なかなか調整が難しいため、継続検討とさせていただきたい。

【遠藤委員】

続けて減便について、配付資料3で説明する。

昨年に日立地区、水戸地区で減便を実施した。ダイヤの割合でいうと5～8%の減便。大きな要因は運転手の深刻な不足である。全国的に運転手不足と高齢化となっている。コロナの中で大きく需要が減り、賃金水準が落ちた中で、当社もコロナ前から100名以上運転手が減っている。割合でいうと15%。更に追い打ちをかけているのが2024年問題。端的にいうと運転手の労働時間が規制により短くなった。運転手からすると健康に配慮されたことになるが、事業運営的には、今までの運行には圧倒的に人員が足りなくなってしまう。このような状況で、地域の皆様にはご不便おかけするが、朝の早いダイヤ、夜の遅いダイヤなど、利用状況を見ながら一部削減させていただいた。

（質疑等）

なし

5. 報告（1）改正道路運送法の施行について（運賃協議について）

茨城運輸支局から配付資料 4, 事務局から資料 5 に基づき説明。

（質疑等）

なし

報告（2）路線バスの運賃改定について

茨城交通（株）から配付資料 6 に基づき説明

（質疑等）

【山田委員】

本来だと賃上げにより利用者が減ったら、事業者がその分を負担するものだが、これまでの経緯もあるので、協議運賃でなくなったからといって、行政として利用者説明や一部補填といった方策をやらなくてよいとは思えないでほしい。引き続き事務局で検討してほしい。

【事務局】

バス路線の運行補助金を交付しているので、運用方法の見直し等々含めて今後検討していく。

6. その他

【事務局】

AI 配車システムの導入進捗について、内部的な事務が進んでいる報告になるが、現在来年度予算を要求中である。予算がつけば、昨年 6 月の公共交通会議で示したスケジュールのとおり、4 月から契約に係る事務を進め、7 月頃にシステム会社と契約となる。運用について具体的な話は、この会議でそこからさせていただく。引き続きよろしくお願いします。

【佐藤（映）委員】

最近は慣れてきたのか、利用者からデマンドの苦情を聞かなくなった。非常に良い傾向。先日 AI 配車システムに関するテレビを見たが、非常に好評だった。村も利用者が慣れれば非常に良いものになると思う。早く導入できればと思っている。

7. 閉 会